

DSHGEM-LIB 通信エンジンライブラリ(GEM+GEM300)
ソフトウェア・パッケージ

バックアップファイル参照プログラム

説明書

2007年8月

株式会社データマップ

【取り扱い注意】

- ・ この資料ならびにソフトウェアの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- ・ 本説明書に記述されている内容は予告なしで変更される可能性があります。
- ・ Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・ ユーザーが本ソフトウェアの使用によって生じた遺失履歴、(株)データマップの予見の有無を問わず発生した特別損害、付随的損害、間接損害およびその他の拡大損害に対して責任を負いません。

【改訂履歴】

番号	改訂日付	項目	概略
1.	2007.8月	初版	
2.			
3.			
4.			

目次

1 . 概要	1
2 . 操作	2

1. 概要

本説明書は、DSHGEM-LIB で保存された管理情報バックアップファイルの内容を SECS のリスト構造形式で画面上に表示するためのプログラムツールです。

プログラム名は **seeback.exe** です。

2. 操作

コマンドプロンプト(MS-DOS)画面で、次のように操作します。

```
seedback <バックアップファイル名>
```

DSHGEM-LIB によって生成されるバックアップファイルの拡張子は .BKP です。

結果は画面上に次のように表示されます。

```
*----- BACKUP FILE NAME : <バックアップファイル名> -----*
  <L 2
    <A[16]="YYYYMMDDHHNNSSCC">      保存した日付時刻
  <L n                                保存レコード数(変数ならば変数の合計数)
    <L m                              m はレコードが含む要素数
      (ここにレコードに含まれる情報固有の要素の値が表示される。)
  >
  <L m
    ( . . . )
  >
  .
  .
  .
  <L m                                最後(n番目)のレコード
    ( . . . )
  >
  >
  >
```

次ページに装置状態変数のバックアップファイル sv_bkup0.bkp の表示例を示します。

----- BACKUP FILE NAME : sv_bkup0.bkp -----

<L 2

<A[16]="2007020613370086">

<L 58

<L 5

<U4[4]=8192>

<A[8]="SV_Clock">

<A[16]="2007020613365514">

<L 0

>

<L 0

>

>

<L 5

<U4[4]=8193>

<A[21]="SV_CommunicationState">

<U1[1]=5>

<L 0

>

<L 0

>

>

(以下省略)